



PLESS RELEASE

各位



シンガポール国立大学の学生が大阪国際大学で初のスポーツ交流研修を実施

大阪国際大学(大阪府守口市、学長:宮本郁夫)は2019年7月3日(水)~6日(土)の4日間、シンガポール国立大学(以下、NUS)陸上競技部の学生を迎え、スポーツ交流を実施。本学はグローバル研修に力を注いでおり、近年「海外スポーツ交流」も開始。2015年からNUS陸上競技部と交流を続けてきた。昨年まではシンガポールを訪問しての交流だったが、今年はNUSの強い要望で日本訪問が実現した。NUS学生は、本学陸上競技部との合同練習や本学教員による講義の受講、生け花体験や地域イベントに参加するなど、さまざまな交流を体験。NUSにとって、スポーツ部学生を交流研修目的で海外派遣するのは初の試み。

■スポーツを通じて学生同士が交流

シンガポールは面積が東京都の約1.15倍、人口約570万人(2017年)で、シンガポール国立大学(NUS)は世界大学ランキングではアジアトップ。そのNUSから陸上競技部に所属する学生11名と引率教員2名が来阪し、本学とのスポーツ交流・学生交流を実施。学生へのグローバル教育は本学が最も力を入れている柱の一つ。スポーツ交流も例外ではなく、2015年から本学陸上競技部の学生をシンガポールに派遣し、NUSとの学生交流が始まった。今回はNUS学生の強い要望で日本での交流研修が実現。交流最終日、NUSの学生から「(本学は)部門・学生・教職員を問わず、皆ホスピタリティに溢れていて、日本の素晴らしさを体験することができとても良い交流研修だった」と温かいメッセージを頂いた。

■4日間の研修内容

(1)本学陸上競技部との合同練習

(2)本学教員による講義

スポーツ行動学科のスポーツ生理学とスポーツ科学に関する講義や日本の政治・経済・文化の講義など

(3)学園併設校(大阪国際大和田高校)との交流

吹奏楽部の歓迎と生け花体験

(4)本学の地域貢献活動への参加

本学短大生と共に、近隣小中学校の児童生徒との交流イベントに参加。大学は学び舎であると同時に地域貢献・地域創生を担う機関であることを体験。

▼本件に関する問い合わせ先

大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部

国際交流センター(電話 06-6907-4306)

(発信元:大阪国際学園法人本部事務局 企画・広報室)